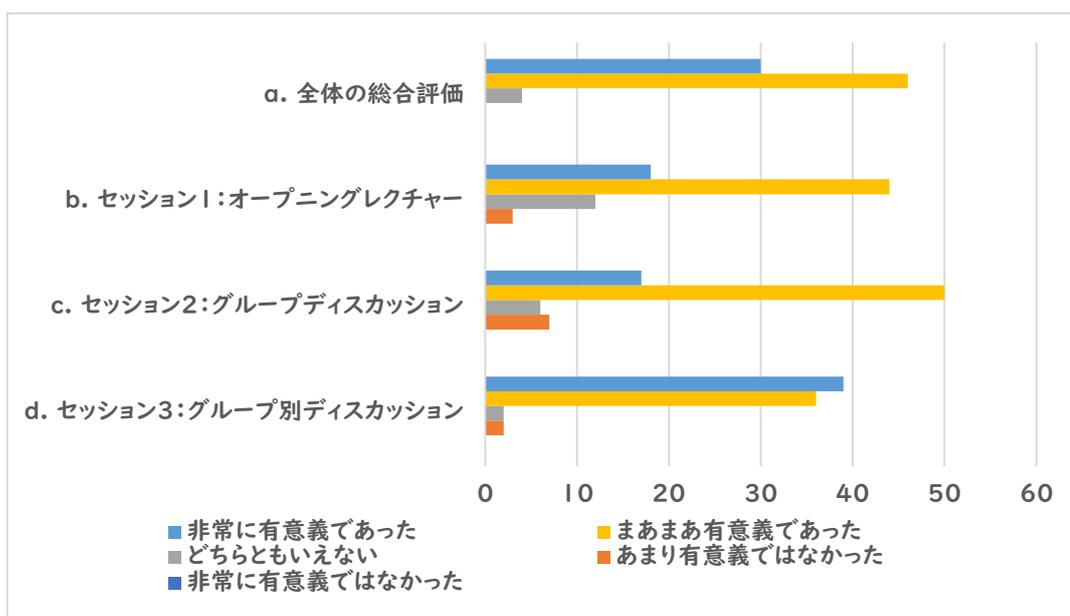
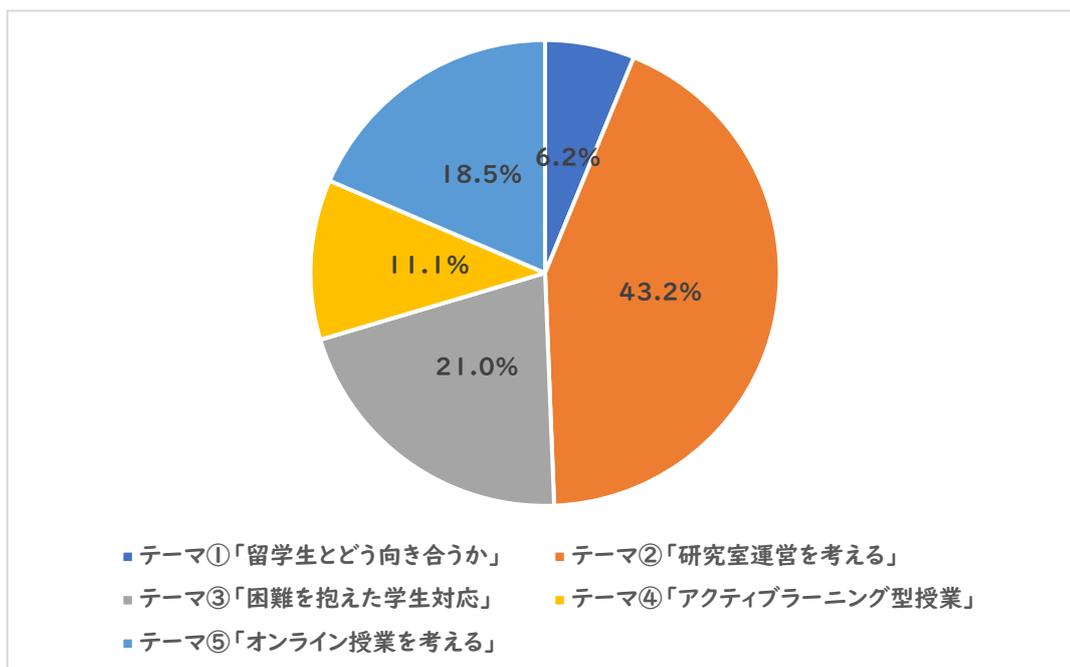


- ◇ 開催日時:2020 年 9 月 24 日 (木) 13:00~16:00
- ◇ 開催形式:オンライン (Zoom)
- ◇ 参加者数:191 名 (テーマ①:17 名, テーマ②:76 名, テーマ③:31 名, テーマ④:28 名, テーマ⑤:37 名, セッション 1, 2 のみ参加:2 名) ※当日配布資料の名簿に掲載された人数。Zoom 上では一番多いときで, 170 名程。
- ◇ 事後アンケート結果 (回答者数:81 名)
 1. 以下の a~d のそれぞれについて, 当てはまるものを選んでください。



セッション 3 の参加テーマ (当てはまるものを選んでください)



2. プログラム全体あるいはグループ別セッションで追加するとよいと思われるもの(テーマや内容)があればお書きください。

コメント(回答数 14 件)
コロナ下での研究活動
新任教員に限らず,すべての教員とくに指導に責任をもつ立場の先生方が,定期的にこのようなプログラムに参加するようになればよいと思いました(8割の大学院生が退学する恐ろしい研究室を見てきた身として・・・)。
本セミナーで必要かは分かりませんが,教員として採用されて以降お金(運営費や科研費,寄付金など)の獲得方法や分類,使用用途などについての説明が一切ありませんでした。事務的な仕事として知っておいた方がよい知識などを学べる機会があると嬉しく思います。
研究教育の国際化
研究室の上司とのトラブルについて(広く言うと,スタッフ間のトラブル)
グループ別セッションは,研究指導と研究室の運営に分けた方がよい。
就職活動に対する向き合い方
自殺対応など
他の教員との交流や自由に話せる時間がもう少し長いとよかったです。
課題の与え方
双方向性を重視するのも重要ですが,通常の講義に関しても話し合える場面があるといいと思いました。
話している内容について実際に取り組む(例えばセッション 3 関連では,留学生対応/研究室運営/学生対応/アクティブラーニング型授業の開講/オンライン授業)上で困った際に,参照となるもの・学内の問い合わせ先(頼れるところ)といった情報があると,より前向きに実践に移りやすいのではないかと感じました。
遠隔講義や登校自主時代の NG(学生達に向け,やってはいけないこと)集?
教育職場におけるハラスメント防止

3. 本セミナーに参加してよかった点や改善した方がよいと思った点についてお書きください。

コメント(52 件)
他部署の先生方と交流が持て楽しかったです。
グループ別セッションで,留学生にまつわる経験を様々な分野の方からお聞きすることができて有意義でした。
他テーマについての資料や動画も見てみたいと思いました
他部署の先生方と交流できたのはとてもよかったです。

<p>1) 時間も限られているのでブレイクアウトセッションでの討議などは事前にもう少し情報(司会者の有無・テーマ)をもらえればスムーズだったと思います。2) 2~3人のごく少人数の討論よりも5~10人程度の討議の方がむしろ意見交換が活発だったように思います。</p>
<p>セッション3の学生の性格に応じた対応方針についての項目が興味深かった。</p>
<p>研究だけでなく、人を育てることがとても重要であることがよく理解できた点が良かったです。</p>
<p>ブレイクアウトセッションはうまくいってなかった(沈黙が続く)。各部屋の割当人数を増やし部屋数を少なくして、ファシリテーターを配置すべきでは?</p>
<p>着任してから一度も対面で授業しておらず、「教育」が遠かったのが、改めて教育や研究室について考えるよい機会になりました。ありがとうございました。</p>
<p>研究室での立ち振る舞い、学生への向き合い方など勉強になりました。とても興味深く充実した時間でした。またお話をお聞きしたいです。</p>
<p>研究室の運営を考えるプログラムは、「意外」などところで気づきが多く、大変ためになりました。</p>
<p>なにが目的なのかよく分からなかった。</p>
<p>ブレイクアウトルームでの会話は非常に密に話すことが出来て良かったです。コロナ下で教員間のコミュニケーションも殆どなかったため、他の研究科や研究室の様子を知ることが出来、非常に有用でした。</p>
<p>宮野先生の話がとても良かった。勉強になりました。</p>
<p>いろいろな研究室運営の事例をお聴きできただけでなく、先生の哲学もお聴きすることができ大変勉強になりました。</p>
<p>非常に勉強になりました。ありがとうございました。このようなセミナーの趣旨が「響く」教員が一人でも増えることを祈ります。</p>
<p>発表内容は大変ためになり今後の参考にしようと思ったが、新任の一回で終わってしまうと、そう長続きしない気もした。</p>
<p>他の教員の方々とリモート授業についての課題を共有できた点が良かった。</p>
<p>セッション3の時間が(オンラインとしては)長かったように思います。途中で休憩があると良かったです。日頃の学生の辛さがよくわかりました。 また、研究室運営の話は、理系のラボの話が中心となっていて、自分の置かれている状況とはかなり違うのだと感じました。</p>
<p>セッション1の大学教育全体の動向を知れる機会があったことは非常にためになりました。いち研究者という立場から、京都大学の教員としての自覚を得るためにも本セッションの時間はもう少しとっても良いかと思います。</p>
<p>オープニングレクチャーで日本の大学教育の現状について、報道などで知ることができる以上の詳細がわかったこと、また、セッション3で学生のモチベーションを高めるには、どのようなことが重要であるかを学べたこと、が本セミナーに参加して良かったと思いました。セッシ</p>

<p>ョン3は、雑談風な中にも、いろいろ本質的な内容が散りばめられており、大変興味深く拝聴しておりました。</p>
<p>良かった点は、普段は聞けない話が聞けた点。セッション2のグループディスカッションは、良い経験になりましたが、スライドを用いた説明の方が良かったと思います。</p>
<p>インタラクティブな質疑応答が良かったです。</p>
<p>心構えの話よりも、技能や手法の伝達を重視した方がよい。</p>
<p>新任以外でも時々受けた方がいいかもしれないですね。</p>
<p>参加型のセッションで感じられたものが想像以上に大きく、とても良かったです。</p>
<p>最初のブレイクアウトルールでミュート解除ができず、あれこれ操作してる間に一度誤って退出してしまいました。もう一度入ると違うグループになりました。そういった事態への対応がわかりやすいと良いなと思いました。</p>
<p>他の先生方と交流する時間が確保されていて大変助けられました。</p>
<p>普段関わることがないので、どういった話題でも少人数で多分野の先生方と議論する機会は大変有意義に感じました。</p>
<p>テーマ3のロールプレイは実践的であると感じた。また他の教員の状況を知れて興味深かった。他のテーマのファイルも閲覧できることは良かった。</p>
<p>テーマ3ですが、ロールプレイは参考になりました。ただ、ロールプレイをしたときに、同じ相談内容に対してカウンセラーならどう対応するのか、学生に対して言うてはいけないのはどういうことなのか、など「見本」となるようなものが欲しいと思いました。</p>
<p>他分野の方と話せたことが有意義でした。</p>
<p>ロールプレイングでは、学生の相談を聞くということの難しさを体験でき有意義だった。よくない相談対応の例をもっと具体的に提示してほしいと感じた。</p>
<p>他部局の先生と話し合えたところが良かった。</p>
<p>普段の日常で忘れていた、学生から見た大学の姿を改めて思い起こさせるセミナーでとても良かった。特にグループ別セッションでのロールプレイングやその後の振り返りなどのグループ活動はとても刺激になった。</p>
<p>普段の業務では接することができない様々なご所属の先生方とお話してきた点がとても良かったと思います。</p>
<p>時間超過が多かった。</p>
<p>授業の進め方に参考となる意見をうかがえた。</p>
<p>他研究科の困っている点などを共有できてよかった。</p>
<p>学内におり、ある種同じ環境にいる方でも、(特に人に会いにくい現状では)交流が難しい状態でした。そのため、新たな人と出会い、議論を行ったことは良い刺激となりました。</p>
<p>他学部の先生方と与えられたテーマについて意見交換できたこと。</p>

助教の時に行っていた授業で苦勞していた点(学生からの反応が薄い)に対する解決の糸口を得ることができてよかったと思います。
様々な学部状況や対応を知ることが出来た。
講義を受け持っていない教員がディスカッションに参加できない傾向にあった。
資料配布を含め、オンラインでアクセスしながら情報をインプットできるのはよいと思いました。
グループセッションは有意義でしたが、もう少し短くても良かったかもしれません。
タイムマネジメントをもう少しお願いします。
オンライン授業の在り方について何となくではなく話すのではなく、専門家のご意見がうかがいながら考えることができて大変良かったです。
ざっくりばらんに雑談するという面ではグループトークは非常によい受講体験になった。グループトークセッション1および2で話す内容が少し重複してしまった。具体的には、グループトークセッション1では割と具体的な疑問点を話しあってしまったのだが、講師の先生方のトークは割と一般的な話で、細かい講義テクニック等については翌日のセミナーをどうぞという案内があり、全体講演を受けて何を追加的に議論するべきか少しだけ混乱した。
他部局での遠隔授業の取り組みの様子が解かり、参考になり良かった!
miro を用いて他の先生の考えが把握できた点が良かったです。
グループワークでは、まとめ役をあらかじめ指定しておいた方がよいと感じました(セッション3のグループ1は、1名の先生がまとめ役を買って出て下さいました)。また、日本語が話せない教員も参加するので、その点は何か工夫が必要かもしれません。セッション2のグループワークは私と外国人教員の二人での会話になり、セッション3では、逆に外国人教員の方が参加していませんでした。

4. 職階(当てはまるものを選んでください)

